

# 成田空港周辺の地域づくりに関する 「実施プラン」概要版



【令和6年9月改訂版】

成田空港に関する四者協議会

(国土交通省(航空局)、千葉県、成田空港周辺9市町、成田国際空港株式会社)

## ～ 令和6年（2024年）9月 見直しについて ～

令和2年（2020年）3月の「実施プラン」の策定後、空港内外で、以下のような状況の変化があったことから、見直しを実施した。

- 更なる機能強化事業の進展
- 空港周辺9市町のまちづくり計画の進展
- コロナ後の社会経済状況の変化（空港関連業務の人手不足など）
- 「サステナブルNRT2050」策定（令和3年（2021年）3月）
- 成田財特法に基づく整備計画の変更（令和4年（2022年）12月）
- 千葉県カーボンニュートラル推進方針の策定（令和5年（2023年）3月）
- 地域未来投資促進法に基づく「成田新産業特別促進区域基本計画」の作成及び同法の弾力的活用に関する取扱通知の発出（令和5年（2023年）3月）
- 『新しい成田空港』構想の中間とりまとめ公表（令和5年（2023年）3月）
- 空港周辺の道路ネットワークの整備進展（令和6年（2024年）3月銚子連絡道路（横芝光町一匝瑳市間）等）
- 『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0公表（令和6年（2024年）7月）
- 我が国の国際競争力の強化に向けた成田空港を核とした物流・産業拠点の形成等に関する要望（令和6年（2024年）7月）

など

## 【見直しのポイント】

- (1) 更なる機能強化を生かした人や産業の集積により地域が活性化している将来像を四者で描き、その実現に向けた取組を具体化。その絵姿を発信し、空港周辺地域外からの人材確保や企業誘致につなげていく。（※P16、20）
- (2) 成田空港周辺地域においても、空港を生かした産業が発展することで、地域と空港がお互いに持続的に発展し続ける将来像を掲げるとともに、国際的な産業拠点の形成に向けた取組を拡充する。（※P16、30、39）
- (3) 機能強化を見据えた地域と空港を支える人材の確保や、住宅整備など、まちづくりに係る空港周辺地域全体の取組を整理するとともに、そこから生じる課題への対応を検討していく。（※P24、25、26など）
- (4) 『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0で示された空港の将来像や、市町のまちづくり計画に基づく拠点整備の進展等を踏まえ、空港や鉄道駅と各市町の拠点間を結ぶ地域公共交通の充実を図るとともに、道路整備を強力に進めていくため、道路整備計画を策定する。（※P12、13、27、34）
- (5) 世界的に要請の高まっている脱炭素の取組に対応し、世界から選ばれる成田空港となるため、空港と周辺地域でカーボンニュートラルに取り組む姿勢を示す。（※P14、19、25など）